

1歳～2歳向け おすすめ絵本

生活の絵本



『まんま まんま』
中川 ひろたか/文
まるやま あやこ/絵 光村教育図書
くまちゃんと一緒にエプロンをつけて、いただきます。スプーンですくって、パクパクおいしいね。ごはんのおいしさや食べることの楽しさが伝わる絵本。

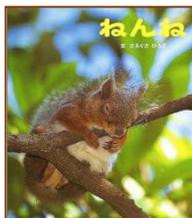


『ノンタンはみがきはーみー』
(赤ちゃん版ノンタン)
キヨノ サチコ/作・絵 偕成社
赤ちゃん向けのノンタンの絵本。うさぎさんもたぬきさんも、みんな歌うようにリズムよく歯をみがくよ。合言葉は「はみがきはーみー」。歯みがきの時間が楽しくなる絵本。



『おててがでたよ』
林 明子/作 福音館書店
大きな洋服を、頭からかぶった赤ちゃん。最初はおてて、次はあたま、続いておかお。赤ちゃんに語りかけながら、身体の名前を覚えられる絵本。

おやすみの絵本



『ねんね』
さえぐさ ひろこ/文 アリス館
キリンはどんな姿で寝るのかな？ゴリラやシロクマなど動物のあどけない寝顔がいっぱいの写真絵本。やさしい言葉と気持ちよさそうな寝顔にうとうと…眠る前に読んでみては？



『ねないこ だれだ』
(いやだいやだのえほん4)
せな けいこ/作・絵 福音館書店
夜の9時をすぎると、おばけの時間。それなのに、「おきてるのはだれだ」。なかなか寝ない子への教育絵本としても。小さい子にとって印象的ではじめてのこわい話。

赤ちゃんとおぼんを！

あそびの絵本



『ぼんぼんポコポコ』
(はじめての絵本たいむ)
長谷川 義史/作・絵 金の星社
誰のおなかか、あててみて？タヌキやカエルなど、動物たちがおなかをだして叩いているよ。おなかの太鼓、君はどんな音がする？弾む言葉のくり返しが心地よい絵本。



『ごぐまちゃんとおぼーる』
(ごぐまちゃんえほん)
わかやま けん・もり ひさし・わだ よしおみ/作
ごぐま社
ぼーるが大好きなごぐまちゃん。ころころ転がるぼーるを、ぼんとけたら…あれれ？どこかにいっちゃった。「楽しい」、「悲しい」、「嬉しい」の気持ちをごぐまちゃんと共有できる。起承転結がわかりやすい絵本。



『ぞうちゃんとねずみちゃん』
三浦 太郎/作 講談社
大きいぞうちゃんと小さいねずみちゃんの対比で描く、大きさをくらべの絵本。お絵かきしたり、花を摘んだり、仲の良いふたりが相撲をとると…さて結果は？

のりものの絵本



『あっ！』
(はじめての絵本たいむ)
中川 ひろたか/文 柳原 良平/絵 金の星社
「あっ！」と指差す先にある電車には車掌さんが乗っていて、その車掌さんが「あっ！」と指差す先には、大きな船があって…発見のくり返しにわくわくする絵本。



『でんしゃ』
(パートンののりものえほん)
パイロン・パートン/作・絵
こじま まもる/訳 金の星社
鉄橋を渡り、山を越え、線路の上をどこまでも走っていく電車。お客さんを乗せたり、荷物を運んだり…いろいろな色や形の電車があるんだね。はたらく電車のストーリーが感じられる絵本。

語りかける絵本



『たまごのあかちゃん』
かんざわ としこ/文
やぎゅう げんいちろう/絵 福音館書店
動物の赤ちゃんたちが、たまごのなかでかくれんぼ。「でておいでよ」と声をかけると…生まれてくる赤ちゃんたちをやさしく迎える、呼びかけとあいさつの絵本。



『さくら』
こが ようこ/文・絵 大日本図書
きれいな薄桃色のはなびらを見つけたよ。いちまい、にまい…寝てるはなびらを数えてみよう。風にとぼされてどこまでいくの？子どもに話しかけるような言葉で描く、春にぴったりの絵本。



『きんぎょが にげた』
五味 太郎/作 福音館書店
金魚鉢から飛び出した、1びきのきんぎょ。花をまねたり、あめ玉にまぎれたり…いろいろな場所でかくれんぼしているよ。どこにいるか見つけられるかな？探し絵としても物語としても楽しめる絵本。

わらべうたの絵本



『あがりめ さがりめ』
(おかあさんと子どものあそびうた)
ましま せつこ/絵 ごぐま社
「げんこつやまのためきさん」、「ずいずいずころばし」など、昔から伝わるわらべうた15曲を紹介。歌のイメージにぴったりのイラストが素材で愛らしい。マネをして一緒に手遊びをしてみよう。



『あかちゃんとわらべうたであそびましょ!』
さいとう しのぶ/構成・絵
のら書店
「あ～そ～ぼ！」お父さんとお母さんが泣いている子どもたちを誘って、おうたで遊ぶ和やかな絵本。ご機嫌なめなどとき、お膝にだっこしているときなど、手軽に遊べる7曲を紹介。家族一緒のふれあい時間に。

会津若松市立会津図書館

ユーモラスな絵本

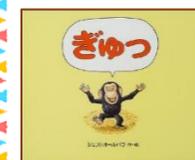


『かおかお どんなかお』
柳原 良平/作・絵 ごぐま社
笑った顔、泣いた顔、おこった顔…誰が一番おもしろい顔？一緒に真似して見せあひっこしよう。ページをめくると変わる表情が楽しい。目と鼻と口だけで描くシンプルな絵本。

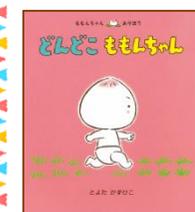


『だるまさんが』
かがくい ひろし/作
ブロンズ新社
お次はどうなる？だるまさん。「だるまさんが」の言葉に、わくわくしながらページをめくると、表情豊かなだるまさんが転んだり、伸びたり…コミカルな動きと味のある表情が笑いを誘う絵本。

ママが大好きな絵本



『ぎゅっ』
ジェズ・オールバラ/作・絵 徳間書店
おさるのジョージはお散歩中。ゾウさんやライオンさんなど、いろいろな動物たちが仲良く「ぎゅっ」とくっついている姿を見ていたら、だんだんママが恋しくなってきたよ…



『どんどこ ももんちゃん』
(ももんちゃんあそぼう)
とよた かずひこ/作・絵 童心社
どうしてそんなに急いでいるの？くまさんに通せんぼされても、止まらないももんちゃん。川を渡り、山を登り、目指す先には…ももんちゃんが頑張る姿に心がほっとあたたかくなる絵本。

じっくり見る絵本



『どうぶつのおやこ』
藪内 正幸/画 福音館書店
写実的に描かれたイラストから、毛並みのやわらかさや息づかいが伝わってくる。子どもに寄り添う親の愛情が感じられる文字のない絵本。